

盛り上がりました！スタディツアーを開催

11月27日-28日、プロジェクトのパイロット省の看護管理者らを対象としたスタディツアーをホーチミン市で開催しました。メインテーマは「**新卒看護師の臨床研修**」×「**医療安全と感染管理**」。保健省科学技術訓練局(ASTT)、看護協会長、JICAチョーライ病院病院運営・管理能力向上支援プロジェクトの黒須専門家からの講義に加え、各省病院の医療安全に関する取り組みを共有しました。また、参加者全員でチョーライ病院を訪問、5つの病院混合チームに分かれて、異なる病棟を視察し、視察結果を共有しました。プログラムの最後には、プロジェクトが開発した臨床研修の教科書の改訂箇所のうち、健康教育に関する内容について堀井チーフアドバイザーより講義を行い、「医療安全」に関する健康教育の演習で締めくくりました。参加者からは「省を超えたネットワークができた」、「新しい視点・具体的な助言に溢れていた!」、「この新たな学びを関連病院で共有したい」などの意見があり、早くも第2回スタディツアーの開催を期待する声が多く聞かれました。



(上) ベトナム看護協会ムック会長より開会のスピーチ
(下) ディエンビエン省総合病院のロン看護部長による健康教育のケーススタディ発表

(上) チームビルディングのグループワークの片手作業の様子
(下) 制限時間内の成果を手にして盛り上がりを見せる参加者

(上) レ副看護部長よりチョーライ病院の医療安全の取組みの共有
(下) 参加者計78名が、各グループに分かれチョーライ病院の視察

(上) 医療安全予防について講義する黒須専門家(写真右)
(下) ビンディン省総合病院の医療安全についてフン看護部長の発表

ベトナム看護の日のイベントに参加しました



「国際看護師・助産師年」である2020年末まで行われている国際的なキャンペーン。ベトナム看護協会の皆と一緒に#NursingNow!

近代看護の祖であるナイチンゲールの誕生日5月12日は「国際看護の日」として、世界各国で広く認識されていますが、ベトナムではこの日に加え、「ベトナム看護の日(10月26日)」を設け、その前後に病院等で様々なイベントが開催されます。ベトナム看護協会は、毎年この時期に年次総会を開催しており、今年は看護師の免許制度などを定める「治療診断法」改定への意見収集などが行われました。プロジェクトはこのイベントに招待され、臨床研修制度の説明をしたほか、看護への理解を深め、看護職の地位向上を目的とした国際的なキャンペーンNursingNowを紹介しました。